

9-4 テキストファイルに書き込むには？

① 次のようにプロシーダを入力します。

※ VBEを起動し、《挿入》→《標準モジュール》をクリックします。

■「ラベルテキスト追加」プロシーダ

```
1. Sub ラベルテキスト追加()  
2.     Dim MyFSO As New FileSystemObject  
3.     Dim MyTXT As TextStream  
4.     Dim filename As String  
5.     filename = ThisWorkbook.Path & "¥9-4Practice.txt"  
6.     Set MyTXT = MyFSO.OpenTextFile(filename, ForAppending)  
7.     MyTXT.WriteBlankLines Lines:=3  
8.     MyTXT.WriteLine Text:=Range("A9").Value  
9.     MyTXT.WriteLine Text:=Range("A10").Value  
10.    MyTXT.WriteLine Text:=Range("A11").Value  
11.    MyTXT.WriteLine Text:=Range("A12").Value  
12.    MyTXT.WriteLine Text:=Range("A13").Value  
13.    MyTXT.Close  
14.    Set MyFSO = Nothing  
15.    Set MyTXT = Nothing  
16. End Sub
```

■プロシーダの意味

1. 「ラベルテキスト追加」プロシーダ開始
2. FileSystemObject型のオブジェクト変数「MyFSO」を使用することを宣言してインスタンスを生成
3. TextStream型のオブジェクト変数「MyTXT」を使用することを宣言
4. 文字列型の変数「filename」を使用することを宣言
5. 変数「filename」に実行中のプロシーダが記述されたブックが保存されているフォルダーの絶対パスと「¥9-4Practice.txt」を連結して代入
6. 変数「filename」のテキストファイルを書き込み（追記）モードで開いてオブジェクト変数「MyTXT」に代入
7. テキストファイルに3行改行を書き込む
8. テキストファイルにセル【A9】の値を書き込む
9. テキストファイルにセル【A10】の値を書き込む
10. テキストファイルにセル【A11】の値を書き込む
11. テキストファイルにセル【A12】の値を書き込む
12. テキストファイルにセル【A13】の値を書き込む
13. テキストファイルを閉じる
14. オブジェクト変数「MyFSO」の初期化
15. オブジェクト変数「MyTXT」の初期化
16. プロシーダ終了

※ コンパイルを実行し、上書き保存しておきましょう。

※ プロシーダの動作を確認します。